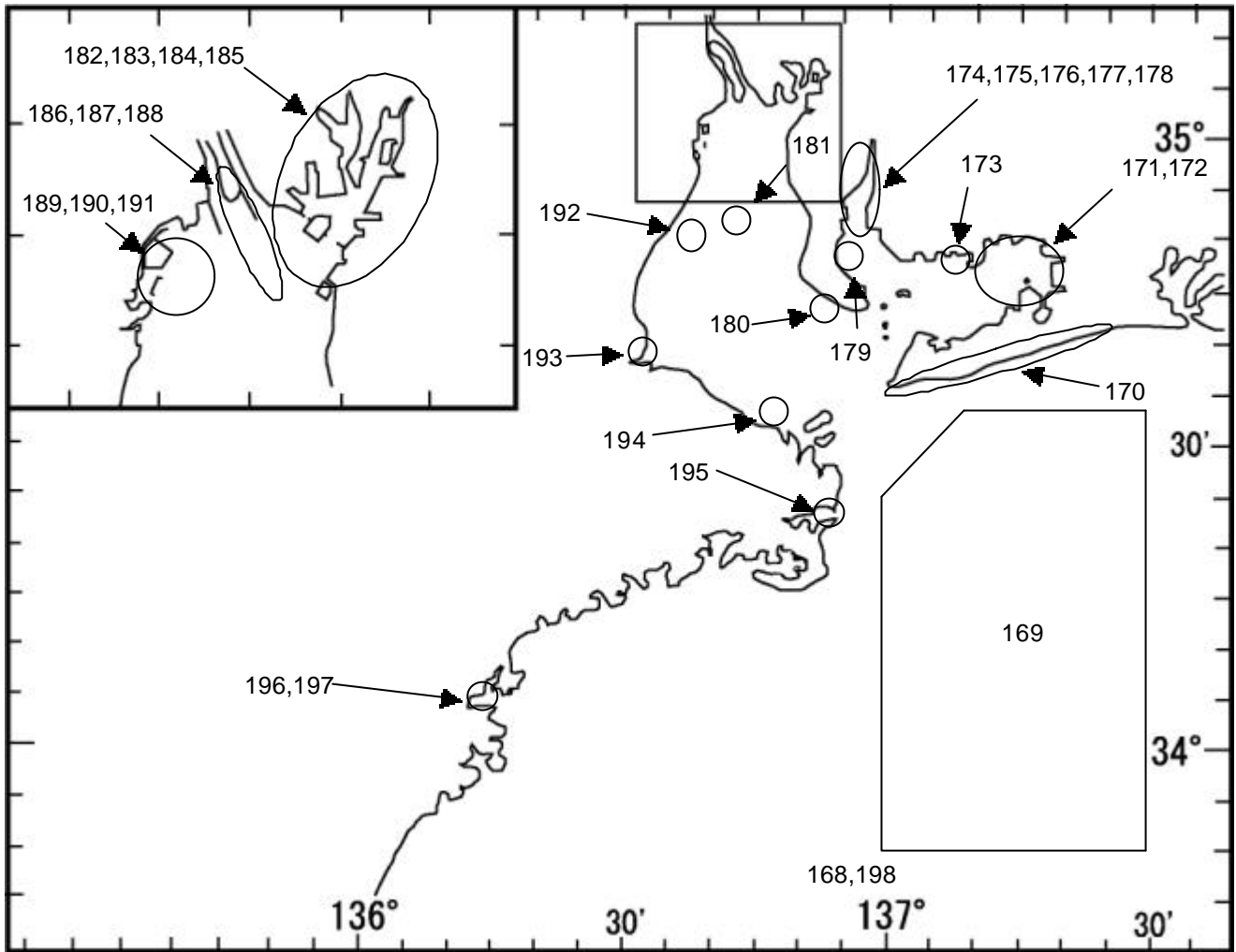


四管区水路通報第7号

平成15年2月19日

第四管区海上保安本部

| | | | |
|-------|-------|------------|-------------|
| 第168項 | 本州南岸 | 遠州灘及熊野灘 | 救難訓練 |
| 第169項 | 本州南岸 | 遠州灘 | 救難訓練 |
| 第170項 | 本州南岸 | 遠州灘 | 水路測量終了 |
| 第171項 | 本州南岸 | 三河港北部 | 掘下げ作業等 |
| 第172項 | 本州南岸 | 三河港北部 | 棧橋築造工事 |
| 第173項 | 本州南岸 | 渥美湾、東幡豆港付近 | 浚渫作業等 |
| 第174項 | 本州南岸 | 衣浦港 | 水中障害物存在 |
| 第175項 | 本州南岸 | 衣浦港 | 簡易灯付浮標移動等 |
| 第176項 | 本州南岸 | 衣浦港 | 棧橋改修工事 |
| 第177項 | 本州南岸 | 衣浦港 | 環境調査 |
| 第178項 | 本州南岸 | 衣浦港 | 潜水作業 |
| 第179項 | 本州南岸 | 知多湾、河和港 | 灯台現状変更 |
| 第180項 | 伊勢湾 | 豊浜港 | 灯台現状変更 |
| 第181項 | 伊勢湾北部 | | 潮流観測 |
| 第182項 | 名古屋港 | 第1区 | 海上パレード |
| 第183項 | 名古屋港 | 第1区 | 護岸補強工事 |
| 第184項 | 名古屋港 | 第1区 | 環境調査 |
| 第185項 | 名古屋港 | 第4区 | 環境調査 |
| 第186項 | 伊勢湾北部 | | 潜水作業 |
| 第187項 | 伊勢湾北部 | | 灯浮標復旧 |
| 第188項 | 伊勢湾 | 桑名港及付近 | 環境調査 |
| 第189項 | 本州南岸 | 四日市港付近 | 灯浮標現状変更 |
| 第190項 | 本州南岸 | 四日市港 | 簡易灯付浮標点検作業等 |
| 第191項 | 本州南岸 | 四日市港 | 汚濁防止膜点検作業等 |
| 第192項 | 伊勢湾 | 千代崎港沖 | 環境調査 |
| 第193項 | 伊勢湾 | 松阪港西方 | 灯台現状変更 |
| 第194項 | 伊勢湾南部 | 二見浦 | 潜水調査 |
| 第195項 | 本州南岸 | 的矢港付近 | 灯台現状変更 |
| 第196項 | 本州南岸 | 引本港 | 灯台現状変更 |
| 第197項 | 本州南岸 | 尾鷲港 | 灯台現状変更 |
| 第198項 | 本州南岸 | 潮岬南東方 | 海底地震計設置作業 |



15年168項 本州南岸 - 遠州灘及熊野灘 救難訓練

自衛隊航空機により、照明弾及びマリンマーカ―等を投下する洋上救難訓練が実施される。

期 間 平成15年3月3日～31日までの土曜日、日曜日及び祝祭日を除く毎日0800～2100

区 域 下記6地点を結ぶ線により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-38N 137-30E
- (2) 34-38N 138-00E
- (3) 34-25N 138-30E
- (4) 32-40N 138-30E
- (5) 32-40N 136-10E
- (6) 33-47N 136-10E

海 図 W 6 1 B

出 所 航空自衛隊浜松救難隊

15年169項 本州南岸 - 遠州灘 救難訓練
期 間 平成15年3月 3日～ 6日（予備日3月 7日）0900～2000
平成15年3月10日～13日（予備日3月14日）0900～2000
平成15年3月17日～20日 0900～2000
平成15年3月24日～27日（予備日3月28日）0900～2000
平成15年3月31日 0900～2000

区 域 下記5地点を結ぶ線により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-33-12N 137-09-49E
- (2) 34-33-12N 137-29-49E
- (3) 33-50-12N 137-29-49E
- (4) 33-50-12N 136-59-49E
- (5) 34-25-12N 136-59-49E

備 考 (1)訓練には飛行機2機，ヘリコプター4機が参加する。
(2)照明弾、信号筒、マリンマーカー、航法目標弾を航空機から投下する。
ただし、付近に船舶等が存在する場合、投下を中止する。

海 図 W70 - W61B

出 所 航空自衛隊小牧基地

15年170項 本州南岸 - 遠州灘 水路測量終了
(四巻区水路通報 15年 3号 63項 削除)
渥美半島南岸の水路測量は終了した。

海 図 W70

出 所 蒲郡海上保安署

15年171項 本州南岸 - 三河港北部 掘下げ作業等
下記区域で掘下げ作業及び覆土作業が実施される。

期 間 平成15年2月24日～3月28日までの日出～日没

区 域 1 掘下げ区域

下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-46-55.3N 137-12-57.4E
- (2) 34-46-54.6N 137-13-02.2E
- (3) 34-46-46.1N 137-13-00.4E
- (4) 34-46-46.8N 137-12-55.6E

2 覆土区域

- (5) 34-47-43.0N 137-17-35.7E
- (6) 34-47-33.8N 137-17-39.6E
- (7) 34-47-31.6N 137-17-32.2E
- (8) 34-47-40.8N 137-17-28.3E

標 識 作業区域に黄灯付浮標及び赤旗付竹竿を設置する。
備 考 警戒船を配備する。
海 図 W 1 0 5 7 A
出 所 三河港長

1 5 年 1 7 2 項 本州南岸 - 三河港北部 棧橋築造工事

下記区域で棧橋築造工事が実施される。

期 間 平成15年3月1日～4月6日までの0800～1700
区 域 下記地点付近
[世界測地系 WGS-84]
34-48-24N 137-16-45E
備 考 潜水作業を伴う。
海 図 W 1 0 5 7 A
出 所 三河港長

1 5 年 1 7 3 項 本州南岸 - 渥美湾、東幡豆港付近 浚渫作業等

期 間 平成14年2月24日～3月20日まで(予備日含む)の日出～日没
区 域 (浚渫作業)下記2地点を結ぶ線上付近
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-46-52.0N 137-09-03.1E
(2) 34-46-52.0N 137-09-16.9E
(覆砂作業)下記2地点を結ぶ線上付近
(3) 34-46-44.9N 137-09-05.4E
(4) 34-46-49.2N 137-09-07.3E
標 識 作業区域に点滅式黄色灯付浮標及び赤旗付竹竿を設置する。
海 図 W 1 4 3 5 - W 1 0 5 2
出 所 蒲郡海上保安署

1 5 年 1 7 4 項 本州南岸 - 衣浦港 水中障害物存在

下記区域の海底に鋼材らしきものが存在する。

区 域 1 下記2地点を結ぶ線上付近に最浅8.6mが存在する
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-54-09.0N 136-58-18.4E
(2) 34-54-05.7N 136-58-17.7E

- 2 下記4地点に浅所が存在する 水深
- (3) 34-54-03.4N 136-58-18.8E 11.0m
 - (4) 34-54-02.8N 136-58-18.2E 10.9m
 - (5) 34-54-05.5N 136-58-19.1E 10.6m
 - (6) 34-54-00.8N 136-58-15.4E 12.2m

海 図 W 1 0 5 6

出 所 第四管区海上保安本部海洋情報部

1 5 年 1 7 5 項 本州南岸 - 衣浦港 簡易灯付浮標移動等
昭和シェル石油沖の簡易灯付浮標2基はそれぞれ移動、消灯している。

位 置 1 下記地点の簡易灯付浮標は北へ約150メートル移動している

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-50-14N 136-56-46E

2 下記地点の簡易灯付浮標はやぐらが倒壊し消灯している

(2) 34-50-22N 136-56-56E

海 図 W 1 0 5 6

出 所 衣浦海上保安署

1 5 年 1 7 6 項 本州南岸 - 衣浦港 棧橋改修工事

下記区域で棧橋改修工事が実施される。

期 間 平成15年3月1日～31日まで(内8日間)の0700～日没

区 域 下記2地点を結ぶ線上付近

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-51-12.0N 136-57-25.8E

(2) 34-51-11.1N 136-57-37.3E

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W 1 0 5 6

出 所 衣浦港長

1 5 年 1 7 7 項 本州南岸 - 衣浦港 環境調査

下記地点で貝類試験操業調査、水質・底質・底生生物・卵・稚仔・貝類操業調査が実施される。

期 間 平成15年3月1日～31日まで(内4日間)の日出～日没

位 置 1 水質・底質・底生生物・卵・稚仔調査

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-53.1N 136-58.2E

(2) 34-52.3N 136-57.8E

(3) 34-48.5N 136-56.8E

(4) 34-48.0N 136-59.2E

2 貝けた網漁業

- (5) 34-53.3N 136-58.0E
- (6) 34-51.8N 136-56.7E
- (7) 34-50.1N 136-56.0E
- (8) 34-50.1N 136-57.1E
- (9) 34-49.0N 136-57.2E

3 腰マンガ漁業

- (10) 34-52.9N 136-58.3E
- (11) 34-51.6N 136-57.5E
- (12) 34-49.5N 136-58.2E

4 水流噴射式けた網漁業

- (13) 34-48.2N 136-59.1E
- (14) 34-47.8N 136-59.3E

海 図 W 1 0 5 6

出 所 衣浦港長

1 5 年 1 7 8 項 本州南岸 - 衣浦港 潜水作業

下記地点付近で潜水作業によるクラゲ侵入防止網等の展張・状況確認・引き上げ作業が実施される。

期 間 平成15年3月3日～10月31日までの日出～日没

位 置 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

34-50-17N 136-57-26E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W 1 0 5 6

出 所 衣浦港長

1 5 年 1 7 9 項 本州南岸 - 知多湾、河和港 灯台現状変更

下記の灯台は次のとおり現状変更される。

期 間 平成15年3月上旬(予定)

名 称 河和港南防波堤灯台

位 置 [世界測地系 WGS-84]

34-46-36N 136-55-05E

灯 質 (変更前) 連成不動単閃緑光 毎5秒に1閃光

(変更後) 単閃緑光 毎5秒に1閃光

光 度 (変更前) 閃光実効光度480カンデラ 不動光35カンデラ

(変更後) 実効光度26カンデラ

光達距離 (変更前) 閃光7.5海里 不動光3.5海里

(変更後) 3.5海里

高さ (変更前) 地上から構造物の頂部まで9.5メートル(9.48)
平均水面上から灯火まで12メートル(11.93)
(地上から灯火まで9.1メートル)
(変更後) 地上から構造物の頂部まで9.6メートル(9.62)
平均水面上から灯火まで12メートル(12.23)
(地上から灯火まで9.40メートル)

海 図 W 1 0 5 1 - W 1 0 5 3
出 所 第四管区海上保安本部灯台部

15年180項 伊勢湾 - 豊浜港 灯台現状変更

下記の灯台は次のとおり現状変更される。

期 間 平成15年3月上旬(予定)
名 称 豊浜港西防波堤灯台
位 置 [世界測地系 WGS-84]
34-42-15N 136-56-12E
光 度 (変更前) 1700カンデラ
(変更後) 40カンデラ
光達距離 (変更前) 10.0海里
(変更後) 4.0海里
高 さ (変更前) 地上から構造物の頂部まで8.6メートル(8.56)
平均水面上から灯火まで10メートル(10.09)
(地上から灯火まで8.1メートル)
(変更後) 地上から構造物の頂部まで8.6メートル(8.62)
平均水面上から灯火まで10メートル(10.39)
(地上から灯火まで8.40メートル)

海 図 W 1 0 7 4 - W 1 0 5 3 - W 1 0 5 1
出 所 第四管区海上保安本部灯台部

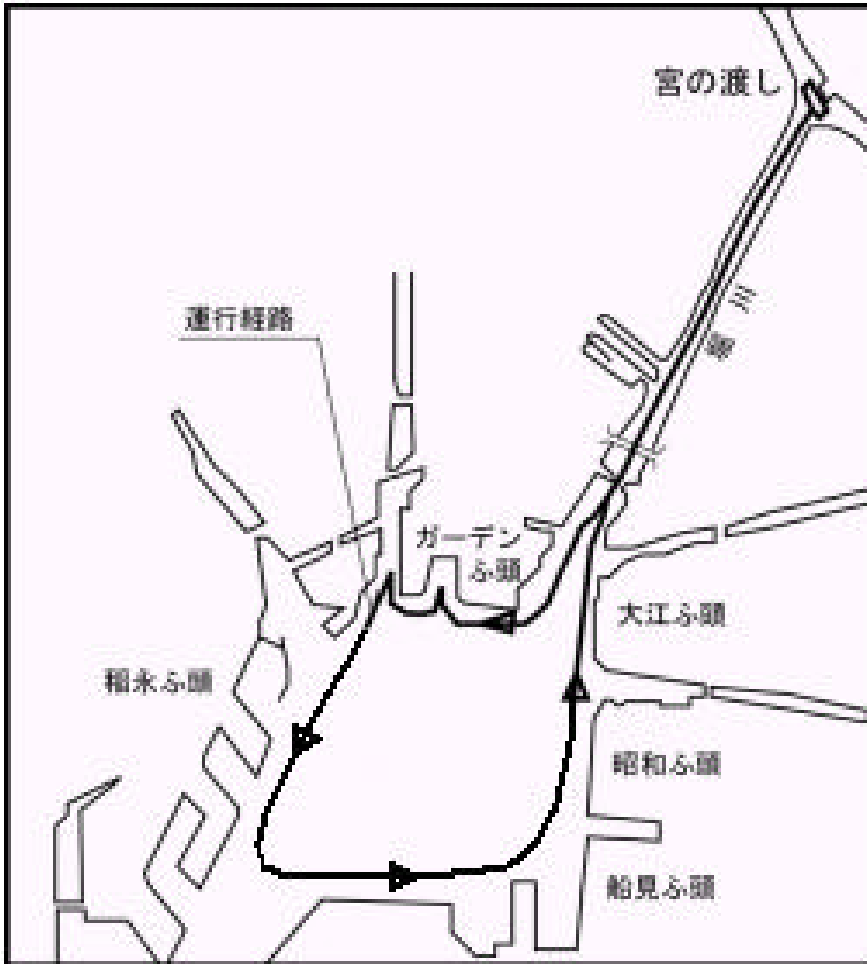
15年181項 伊勢湾北部 潮流観測

伊勢湾北部で測量船「いせしお」による漂流ブイの追跡観測が実施される。

期 間 平成15年3月4日～12日まで(内4日間)の日出～日没
区 域 下記4地点により囲まれる区域
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-53.2N 136-45.8E
(2) 34-50.2N 136-45.8E
(3) 34-50.2N 136-42.8E
(4) 34-53.2N 136-42.8E
標 識 測量船は白赤白のえん尾旗を掲げる。
海 図 W 9 5
出 所 第四管区海上保安本部海洋情報部

15年182項 名古屋港 - 第1区 海上パレード
下図に示す経路で海上パレードが実施される。

期 間 平成15年2月20日の0930～1200
備 考 3隻が参加する。
海 図 W1055A
出 所 名古屋港長



15年183項 名古屋港 - 第1区 護岸補強工事
ガーデンふ頭東側で岸壁補強工事が実施される。

期 間 平成15年2月20日～3月20日まで（予備日3月21日～25日）の日出～日没
区 域 下記地点付近
[世界測地系 WGS-84]
35-05-30N 136-53-10E
標 識 作業船のアンカー投入位置に浮標を設置する。
備 考 (1)潜水作業を伴う。
(2)警戒船を配備する。
海 図 W1055A
出 所 名古屋港長

15年184項 名古屋港 - 第1区 環境調査

下記区域で作業船による採泥作業が実施される。

期間 平成15年2月20日の1330～1530（予備日2月21日の0930～1130）

区域 下記2地点付近

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-05-04N 136-53-44E

(2) 35-05-05N 136-53-42E

海図 W1055A

出所 名古屋港長

15年185項 名古屋港 - 第4区 環境調査

下記区域で水質・底質・生物調査が実施される。

期間 平成15年3月17日～20日まで（内2日間）の日出～日没

区域 下記4地点付近

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-04-35N 136-49-24E

(2) 35-04-18N 136-49-49E

(3) 35-04-30N 136-49-25E

(4) 35-04-17N 136-49-59E

海図 W1055A

出所 名古屋港長

15年186項 伊勢湾北部 潜水作業

伊勢湾シーバースで潜水士による浮沈式オイルフェンスのアンカーワイヤー補修工事が実施される。

期間 平成15年2月24日～26日まで（予備日2月27日～3月28日）の0700～日没

区域 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

34-55.6N 136-44.4E

海図 W1055B - W94 - W95

出所 名古屋海上保安部

15年187項 伊勢湾北部 灯浮標復旧

（四管区水路通報 15年 4号 109項 削除）
桑名沖波高観測灯浮標は次のとおり復旧される。

期間 平成15年3月12日 撤去

3月14日 設置

位置 [世界測地系 WGS-84]

（撤去前）34-59-23N 136-43-38E

（設置後）34-59-24N 136-43-38E

高さ (撤去前)(水面上から灯火まで3.2メートル(3.15))
(設置後)(水面上から灯火まで3.9メートル)
海 図 W 9 4 - W 9 5 - W 1 0 5 1
出 所 第四管区海上保安本部灯台部

15年188項 伊勢湾 - 桑名港及付近 環境調査
下記区域で潜水土による魚卵調査が実施される。
期 間 平成15年2月24日～28日まで(予備日3月1日～4日)の日出～日没
3月5日～10日まで(予備日3月11日～14日)の日出～日没
区 域 下記5地点付近
[世界測地系 WGS-84]
(1) 35-02-36N 136-42-21E
(2) 35-03-19N 136-42-30E
(3) 35-04-32N 136-41-28E
(4) 35-03-24N 136-42-46E
(5) 35-03-47N 136-43-19E
海 図 W 9 5
出 所 四日市海上保安部

15年189項 本州南岸 - 四日市港付近 灯浮標現状変更
(四管区水路通報 15年 5号 138項 削除)
下記の灯浮標は次のとおり現状変更された。
名 称 四日市港第三航路沖灯浮標
位 置 [世界測地系 WGS-84]
34-58-39N 136-43-20E
灯 質 (変更前)モールス符号白光 毎8秒にA(・-)(250mmプラスチック)
(変更後)モールス符号白光 毎8秒にA(・-)(LED)
光 度 (変更前)実効光度370カンデラ(D-1)
(変更後)実効光度250カンデラ
光達距離 (変更前)7.5海里
(変更後)6.5海里
海 図 W 9 4 - W 9 5 - W 1 0 5 1
出 所 第四管区海上保安本部灯台部

15年190項 本州南岸 - 四日市港 簡易灯付浮標点検作業等
下記区域で簡易灯付浮標の点検及び機器交換作業が実施される。
期 間 平成15年2月20日～3月25日までの日出～日没
区 域 下記7地点付近
[世界測地系 WGS-84]
(1) 35-00-21N 136-40-36E

- (2) 34-59-59N 136-40-34E
- (3) 34-59-53N 136-40-31E
- (4) 34-59-47N 136-40-28E
- (5) 34-59-41N 136-40-25E
- (6) 34-56-43N 136-39-54E
- (7) 34-56-43N 136-40-01E

備考 潜水作業を伴う。

海図 W94

出所 四日市港長

15年191項 本州南岸 - 四日市港 汚濁防止膜点検作業等

下記区域で汚濁防止膜の点検・補修作業が実施される。

期間 平成15年2月20日～3月25日までの日出～日没

区域 1 点検・補修作業

下記5地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-59-55.5N 136-40-24.3E
- (2) 34-59-51.4N 136-40-35.0E
- (3) 34-59-41.1N 136-40-29.2E
- (4) 34-59-46.6N 136-40-14.9E
- (5) 34-59-48.3N 136-40-15.9E

2 積込み陸揚げ作業

- (6) 34-59-57N 136-39-47E

備考 (1)潜水作業を伴う。

(2)警戒船を配備する。

海図 W94

出所 四日市港長

15年192項 伊勢湾 - 千代崎港沖 環境調査

下記区域で底生生物調査及び底質調査が実施される。

期間 平成15年2月25日(予備日2月26日～3月7日)の0700～1700

区域 下記2地点各付近

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-48-05N 136-37-28E
- (2) 34-50-52N 136-40-00E

海図 W95

出所 四日市海上保安部

15年193項 伊勢湾 - 松阪港西方 灯台現状変更

下記の灯台は次のとおり現状変更される。

期 間 平成15年3月上旬（予定）
名 称 松ヶ崎港外防波堤灯台
位 置 [世界測地系 WGS-84]
34-36-38N 136-31-47E
光 度 （変更前）700カンデラ
（変更後）40カンデラ
光達距離 （変更前）8.5海里
（変更後）4.0海里
高 さ （変更前）地上から構造物の頂部まで10メートル（10.06）
平均水面上から灯火まで12メートル（11.83）
（地上から灯火まで9.6メートル）
（変更後）地上から構造物の頂部まで10メートル（10.12）
平均水面上から灯火まで12メートル（12.13）
（地上から灯火まで9.90メートル）
海 図 W 8 8 - W 1 0 5 1 - W 7 0
出 所 第四管区海上保安本部灯台部

15年194項 伊勢湾南部、二見浦 潜水調査

下記区域で潜水土による藻場造成基盤の観察が実施される。

期 間 平成15年3月1日～20日まで（うち3日間）の0600～1800
区 域 下記3地点
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-30-30N 136-47-30E
(2) 34-30-29N 136-48-10E
(3) 34-30-13N 136-48-45E
海 図 W 1 0 5 1
出 所 鳥羽海上保安部

15年195項 本州南岸 - 的矢港付近 灯台現状変更

下記の灯台は次のとおり現状変更される。

期 間 平成15年3月上旬（予定）
名 称 安乗港沖防波堤東灯台
位 置 [世界測地系 WGS-84]
34-21-54N 136-53-46E
光 度 （変更前）実効光度120カンデラ
（変更後）実効光度26カンデラ
光達距離 （変更前）5.5海里
（変更後）3.5海里

高さ (変更前) 地上から構造物の頂部まで9.2メートル(9.16)
平均水面上から灯火まで11メートル(11.0)
(地上から灯火まで8.7メートル)
(変更後) 地上から構造物の頂部まで8.6メートル(8.62)
平均水面上から灯火まで11メートル(10.70)
(地上から灯火まで8.40メートル)

海図 W73 - W78 - W1051
出所 第四管区海上保安本部灯台部

15年196項 本州南岸 - 引本港 灯台現状変更

下記の灯台は次のとおり現状変更される。

期間 平成15年3月上旬(予定)
名称 引本港防波堤灯台
位置 [世界測地系 WGS-84]
34-06-19N 136-14-38E
光度 (変更前) 700カンデラ
(変更後) 40カンデラ
光達距離 (変更前) 8.5海里
(変更後) 4.0海里
高さ (変更前) 地上から構造物の頂部まで7.7メートル(7.66)
平均水面上から灯火まで8.4メートル(8.36)
(地上から灯火まで7.21メートル)
(変更後) 地上から構造物の頂部まで8.5メートル(8.52)
平均水面上から灯火まで9.5メートル(9.45)
(地上から灯火まで8.30メートル)

海図 W1059 - W75 - W93
出所 第四管区海上保安本部灯台部

15年197項 本州南岸 - 尾鷲港 灯台現状変更

下記の灯台は次のとおり現状変更される。

期間 平成15年3月上旬(予定)
名称 尾鷲港大曾根浦東防波堤灯台
位置 [世界測地系 WGS-84]
34-03-51N 136-13-16E
光度 (変更前) 実効光度62カンデラ
(変更後) 実効光度26カンデラ
光達距離 (変更前) 4.5海里
(変更後) 3.5海里

高さ (変更前) 地上から構造物の頂部まで9.7メートル(9.65)
平均水面上から灯火まで12メートル(12.25)
(地上から灯火まで9.34メートル)
(変更後) 地上から構造物の頂部まで9.9メートル(9.90)
平均水面上から灯火まで13メートル(12.59)
(地上から灯火まで9.68メートル)

海 図 W 1 0 5 9 - W 7 5 - W 9 3
出 所 第四管区海上保安本部灯台部

15年198項 本州南岸 - 潮岬南東方 海底地震計設置作業
下記区域で調査船「かいよう」による海底地震計の設置作業が実施される。

期 間 平成15年3月9日～11日まで
区 域 下記4地点により囲まれる区域
[世界測地系 WGS-84]

- (1) 33-22N 136-45E
- (2) 32-51N 136-58E
- (3) 32-41N 136-27E
- (4) 33-12N 136-13E

海 図 W 6 1 B
出 所 海洋科学技術センタ -

「四管区水路通報」に関する問い合わせ先

第四管区海上保安本部 海洋情報部 監理課 情報係
〒455-8528 名古屋市港区入船2 - 3 - 12 名古屋港湾合同庁舎(6階)
TEL 052-661-1611(内線315)
FAX 052-654-2536(FAXサービス兼用)
E-mail zushi4@jodc.go.jp

第四管区海上保安本部情報部インターネットアドレス
<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.htm>
海上保安庁海洋情報部インターネットアドレス
<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。
FAX番号は『052-654-2536』です。なお、Fコードやパスワードは設定していません。
(ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な4桁の数を入力します。)